

△産業宣教 正確な契約のやぐらを建てた産業人-ハンナ (Iサム1:9-11)	△レムナント伝道学 正確な契約を持ったサムエル (Iサム3:19)	△核心 ミツパ運動(Iサム7:1-15)	△散らされた弟子たち 正確な契約を持った 秘密決死隊(ロマ16:25-27)
<p>□序論_やぐら(三つの条件)</p> <ol style="list-style-type: none"> 神様の前で正確な契約(Iサム1:9-11)が重要だ。イスラエルの人々が不平を言ったことは、一言も間違っていなかった。ただ、神様を信じない肉的な契約だけを話した。 正確な CVDIP 教会の講壇を通して伝えられる。正確な契約である C、ともに危機状況を見たこと V、これを 24、25、永遠として握ったこと D、神様の方法によってできるという I、御座から与えられる作品が P だ。 答えが来たとき、正確な器準備(Iサム2:1-10)をすることだ。 <p>□本論</p> <ol style="list-style-type: none"> 答えがない祈り(Iサム1:1-8) <ol style="list-style-type: none"> 間違った祈り 人間的に祈り 福音でない祈り 完全に福音に反対になる祈り 私中心の祈り。しばしば私の水準を持って比較 神様が願われる祈り(Iサム1:9-11)は必ず成就 <ol style="list-style-type: none"> 霊的指導者をください ナヅル人は霊的な指導をすると同時に、世の中を指導する指導者をください。 次世代を指導することができる人をください 答えの後に来る献身だ。答え以後のことがさらに重要だ。 <ol style="list-style-type: none"> 答えが来たとき、神様が与えられたことだから謙遜で、世の中が与えることではないために大胆であるべき 答えが来たときは、必ずその後実現されることがある。神様が成し遂げられることを握って実践するのだ。 神様は皆さんの未来を重要だと考えられる。福音を悟った人は問題が来れば未来が見える。神様は皆さんに苦しみを与えても、時には祝福を与えて、未来を生かされるのだ。あるときは、大きなわざわいが来たが、それが未来のためのことだ。 <p>□結論_やぐらの中の最高のやぐら</p> <ol style="list-style-type: none"> 24(W・I・O)やぐらの中の最高のやぐらは 24 やぐらだ。どの場合にも、神様が皆さんとともに、インマヌエルで、ワンネスされる。 25(神の国)答えの中の答えは 25 やぐらだ。神の国が臨むことだ。 永遠(御座)やぐらの中のやぐらは永遠ということだ。これは神の国と同じだが少し違う。御座の力だ。神の国が私に臨んだことを言う。御国が臨みますように、御座は神様の御座を言う。これがやぐらの中のやぐらだ。 	<p>Iサム3:19に、主はサムエルの言葉を一言も地に落とされなかった。どうようにそうなったのだろうか。</p> <p>□本論</p> <ol style="list-style-type: none"> 契約の箱のそばに-レムナントは みこと ばの流れ を離れてはならない。 過去を正確なみことばに変えるべき <ol style="list-style-type: none"> 霊的状态-レムナントがみことばに集中すれば完全に霊的状态が変わる 霊的サミット-霊的状态が変わると、年齢は幼いが霊的サミットになってしまう 家系の癒やし-完全に家系と国を癒やすことが起こった。 御声- 今日の流れ 難しい現実で正確なみことばを握るべき <ol style="list-style-type: none"> イスラエル(国家)-神様の御声を聞いたが、イスラエルに対する話をしたのだ。 エリ-エリはどうなるのか、神様が聞かせられたのだ。 教会-教会に対する話をされたのだ。 <p>△レムナントは正確な契約だけ握っていたが国家を生かすことができる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 未来-神の国 霊的サミットの流れを握るようになる <ol style="list-style-type: none"> Iサム3:19 そのときから、サムエルの祈りは一つも地に落とされなかった。その後契約の箱が奪われ祈ったが、契約の箱が戻ってくる。ペリシテが持っていることはできない。 Iサム7:1-15 それゆえ、サムエルはミツパ運動をしたのだ。 Iサム16:1-13 最も重要な、ダビデを訪ねて行って油を注いだ。 <p>□結論_幸せ-集中-祈り 幸せを味わう集中祈りをすれば、ある日、答えが来る。</p>	<p>強大国とユダヤ人が滅びた理由を常に質問して、マタ28:18-20の中にいる人は答えを受ける。</p> <p>□序論_金土日時代-金曜日から準備して土曜日に集中できなければ聖日にも恵みを受けるのが難しい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 霊的状态-器準備 <ol style="list-style-type: none"> 荒野、山、野原、川岸、海辺(パトモス)の祝福を備えなさい。 3年、40日、10日集中と待つこと 使17:1、18:4、19:8 三つの安息日に、安息日ごとに、3か月間、特別に弟子を立てて2年間集中 福音の働き- 刻印・根・体質 △待てないことが一番大きい病気。神様を信じないため、信じても味わうことがないため <ol style="list-style-type: none"> エジプト、出エジプト、荒野40年の理由、カナンの入国後で答えに感動を受けて福音を逃した、ペリシテに苦しめられた理由に答えが出なければならぬ。 解放(癒やし)-神様ことでない違うことが入っている、サタンの文化から解放、癒やさなければならぬ。 サミット(霊的サミット)-サミットになる前に霊的サミットに先になるべき。 実際の祈り <ol style="list-style-type: none"> 福音を味わう祈り(三位一体の神様) 2)力を味わう祈り(御座の力) 福音化を味わう祈り(3時代の力、伝道を味わう祈り) 霊的戦争する祈り(空中の権威の支配者に勝つ祈り) 5つの力を味わう祈り(天と地の権威でともにおられる5力を回復) 三つの庭 実際の準備および祈り CVDIP-あらかじめ未来を持って出て行かなければならぬ。 <p>□本論_この祝福を味わっていたサムエル</p> <ol style="list-style-type: none"> 正確な契約を持つ <ol style="list-style-type: none"> Iサム3:1-18 契約の箱のそばにいて受けたこと Iサム3:19 答えられるしかない祈りをした Iサム3:20-21 神様がみことばでご自分を現わされた。 隠れた祈りが始まる <ol style="list-style-type: none"> 滅亡-ペリシテに契約の箱を奪われたイスラエル わざわいが臨んだペリシテ 帰ってきた契約の箱-これまでサムエルが祈り 答えの祈り-ミツパ運動を行ったこと <ol style="list-style-type: none"> ペリシテのあやまちでなく、イスラエルの問題であることを分かったこと ミツパ運動-偶像を捨てて主に立ち返りなさい。福音と血の契約回復 イスラエルに臨んだ平和 <p>△序論は全体を言ったのだ。一つずつ握って祈りなさい。</p> <p>□結論</p> <ol style="list-style-type: none"> 24 味わい、幸せ、力-正しい癒やし、伝道、宣教 25 臨むことが基準 永遠のことを握ることが 目標 	<p>□本論</p> <ol style="list-style-type: none"> 重職者は <ol style="list-style-type: none"> 支援者の役割をした。危険なので 同労者の役割をした。(プリスカ夫婦) ガイオのような重職者はパウロとすべての伝道者の家主の役割をした。 隠れた弟子がたくさんいる。 <ol style="list-style-type: none"> 「愛する、愛される者」 「同胞」同じだ、彼の母は私の「母」だ。 名前も光もなく「労苦する者」「認められる者」 使命も隠れた使命だ。 <ol style="list-style-type: none"> 世々にわたって隠されたこと 今、隠されていること とこしえまで隠されていること。 <p>祈りのからだの姿勢が必要(心と祈り集中に助け) 下腹に力を与えて長く呼吸しなさい。血を回るようにする根源が丹田。そのような姿勢で長く呼吸して祈れば、とても健康に助けになる。</p> <p>□結論_無応答は目に見えない答えだ。 それゆえ、いつも24を味わうのに24幸せ、力を得るべき。すると、すべての答えは25で従ってくる。特に散らされた弟子は、巡礼者の道を行かなければならぬ。それゆえ、24、25、永遠という幸せを知らなければならぬ。</p>

△区域メッセージ (第 34 週) 再創造と 25 の答え (使 1:8)	△聖日 1 部礼拝 私に向けられた神様の計画 (エペ 1:1-12)	△聖日 2 部礼拝/神殿建築礼拝 救われた私に与えられた神様の祝福 (エペ 2:1-7)
<p>△5カ 再創造はあることを見つけ出すことだ。特に今、韓国に外国人がたくさん来ているが、勉強、就職、定着など、生活が大変だろう。これがよくできるように教会でよく作らなければならない。私たちは5つの力を見つけなければならない。多くの人が必要とすることを見つけて、再創造の祝福に変えなさい。大きなことしようとするのをやめて、小さなことの中にあることを確認すれば良い。</p> <p>必要 この力を育てて最も必要なことをする人として立てば、どこでも勝利する。</p> <p>ヨセフをなぜ総理として立てたのだろうか。なぜ王の話を聞かないオパデヤを殺さなかったのか。神様がなぜガリラヤの人々を用いられたのだろうか。神様に必要な人であるためだ。「競争しなければならぬが、私たちは競争するのではなく、再創造を見るのだ。最善を尽くさなければならないが、私たちは最善を尽くすのではなく、いのちをかける価値を見つけたのだ。多くの人は勝ち取ることを教えるが、すべての人を生かすことを教えるのが再創造だ」どんなに力がない人でも、必要な人がいて、勉強をたくさんしたのに、必要がない人がいる。「再創造は、ないことを作り出すのではない。神様がすべての信徒に与えられたことを見つけ出すことだ」</p> <p>□序論_II コリ 5:17 私たちは新しく再創造された被造物だ。死ぬしかないのに、神様が再創造して下さったのだ。呪われて病気になるまで死ぬべきなのに、神様が再創造された。それなら再創造とは何か。</p> <p>□本論 1. 再創造は以前のことから解放されて抜け出すことだ。創 3・6・11 章で完全にサタンが作っておいた落とし穴から抜け出すことだ。 2. 再創造は御座の力が私に臨むことだ。 1) 創 1:27 私のいのちの中に臨むこと 2) 創 2:7 私のたましいの中に臨むこと 3) 創 2:1-18 私の生活の中に臨むこと 3. 答え-再創造は私の中に臨むことだ。 1) ただ (1・3・8)-ただキリスト、神の国、ただ聖霊で臨む。 2) 唯一性-唯一性の答えが来る。 3) 再創造-最も必要な答え、再創造が来る。</p> <p>△どこにいても関係ない。落胆せずに、どこでも、行けば再創造の祝福がある。</p> <p>□結論 祈りは再創造の答えを味わうことだ。 1. ただのみことばを整理しなさい。 2. 祈りが整理される。 3. 再創造の祝福が私の生活の中で整理される。 4. ただ、唯一性、再創造のシステムが作られる。 5. このときから、いよいよ 237、癒やし、サミットの門が開く。</p>	<p>※エペソ人への手紙-皆さんの霊の誕生日はいつか。一番重要なのは、私を生かすことだ。</p> <p>□序論_三つのことを先に変えること 1. 身分を変えてくださったこと-世界の基が据えられる前からキリストにあつて私たちを選び (4-5 節) 1) ヨセフ-家庭の苦しみで神の子どもである身分を確認して目が変わった。 2) ホレブ山で神の子どもである身分を回復したモーセ-一日一日が奇跡 3) 幼いときに身分について発見したサムエルとダビデ-見る目が変わった 2. 権威-神様のみこころによって使徒となった私パウロは恵みと平安があることを望みます (1-2 節) 恵みは原因、平安は結果 3. 天上にあるすべての霊的祝福を与えられたこと 1) 恵みの栄光がほめたたえられるため (6-8 節) 2) 天にあるものも地にあるものも、一切のものが一つに集められ、あなたたが御国を受け継ぐ者となるように呼ばれた (10-11 節) 3) 神の栄光をほめたたえるため (12 節)</p> <p>□本論_神様が世界の基が据えられる前から皆さんを選択された理由 1. 根本問題を解決する力を与えるためにあなたがたを呼んだ (9-10 節) 1) 神様を知らないで、サタンに捕えられて戦争を起こす強大国 2) 強大国に捕まって奴隷として散らされる開発途上国 3) ここに奴隷になっていたイスラエル-奴隷、捕虜、属国、流浪の民 2. ローマ征服と暗闇に陥ったエペソ、すなわち滅びるイスラエルを救い出すためにあなたを呼んだ。 1) ローマの監獄で書いたエペソ人への手紙 (使 27:24) -皆さんの信仰はローマを征服するようになるだろう。 2) 暗闇に陥ったエペソに送った手紙-サタンの権威を打ち砕くように、エペソを救い出すように世界の基が据えられる前からあなたを選択した。 3) イスラエル滅亡、エルサレム神殿崩壊、次世代が流浪の民として引きずられて行く前に与えられたみことば 3. この福音を回復しなさい。 1) 福音が完全になくなったイスラエル、霊的問題が臨んでいる次世代、原因を分らない宗教指導者 ※契約を握りさえすれば働きが起る。三位一体の神様が時空超越する御座の力で臨まれるためだ。 なぜ今これを強調するのかというと、皆さんが生まれる前にあつた、世界の基が据えられる前からの問題が今皆さんの家系に入り込んだ。世界の基が据えられる前から始まって永遠である問題を解決するために福音を与えられた。 2) 福音がローマで完全になくなったから、この福音を握りなさい。 3) 終わりの時には福音が完全になくなるため</p> <p>□結論 1. 新しい信徒-過去にあつたことを持って苦しみめられずに、この契約を堅く握りなさい。 2. 落胆した者-今日新しく始める祝福を受けなさい。 3. 間違った人-神様にあやまちを悟って新しく始めれば良い。</p>	<p>定刻-黙想サミットタイム 5カ 時間を定めて黙想するサミットタイムを持てば 5カができる。</p> <p>救われなかった者には危機だが、救われた者、祈りの奥義を持った者には神様の大きい祝福を成し遂げる機会になる。</p> <p>24・25・00 霊的サミット どこでも祈ることができる (24)。25、00 はついてくる。どんな状況も答えにつながる。</p> <p>心を合わせる祈り (書簡) 奇跡 (神殿) 14 巻の書簡を書いたのは、これを願ひするためだ。このとき、奇跡が起こった。神殿において祈らなければならない。三つの庭を作って、金土日時代を開いてレムナントを生かさなければならない。</p> <p>□序論_エペ 2:7 来るべき世々に伝達 1. 偶像神殿-民、王、国家の法を動員 2. 宗教生活-創 3 章に捕えられて創 6 章ネフィリム、創 11 章成功するように見える。 偶像崇拜-使 13・16・19 (シャーマニズム、占術、偶像) 答えがくるが、大きな問題が来る。 不信仰-神様を信じなければ未信者状態 6 つに陥る。</p> <p>3. 問題 1) 戦争 2) 精神病時代 3) 暗闇文化 □本論_神殿 (暗闇←光) -暗闇の中に光を放つ神殿を作ること 1. 永遠の救い (エペ 1:4) 1) 世界の基が据えられる前からのキリスト 2) 私たちを救うために受肉されたキリスト 3) 私たちとともにおられ、その御名を呼ばば動かれる復活されたキリスト 4) 未来まで責任を負われる再臨主のキリスト 5) 万物を治めるさばき主キリスト 2. 永遠の答え 1) エペ 2:1 (過去問題解決) (1) 原罪 (2) 自犯罪 (3) 先祖の罪から解放 2) エペ 2:2 (現在の問題解決) (1) 宇宙 (2) 空中の権威 (3) 時空を超越して掌握しているサタンの権威からあなたを生かした。 3) エペ 2:6 (未来問題解決) (1) 御座の祝福保証 (2) 神の国 (3) 神の国のことが成り立つ。 3. 永遠の証拠 1) 幕屋 (キリスト象徴) - 24 これを見なさい。25、永遠になくならない力に行きなさい。 2) 神殿 (3 庭) 作りなさい。 3) 教会 (1) ヨハ 19:30 カルバリの丘ですべての問題解決 (2) 使 1:1-8 オリーブ山でミッションを与えられた。 (3) 使 2:1-47 それが成就したのが教会</p> <p>□結論_礼拝をささげて、まとめがあるべき 1. 探すこと 1) 当然 2) 必然 3) 絶対 2. 持つこと (3 庭の CVDIP、絵) 3. 残すこと (次世代のために作品を残すこと)</p> <p>△祈って礼拝する時間に詩 103:20-22 みことばと神様のみこころを成し遂げる御使い、天の軍勢。使 27:24 御使いを送って危機を防がれる。黙 8:3-5 すべての祈りを御座に運ぶ、行く所に神の国が成し遂げられる。</p>